

# おおたまについて『伝えたいこと』・おおたまの『魅力』 おおたまの『知りたいこと』をお寄せください！

## ～地元学「おおたま学」の情報提供について～

あなたは、おおたまについて、どのくらいご存知ですか。「おおたま学」では、おおたまの自然・歴史・民俗・産業・文化等について知って・学べる機会を作っていきたいと考えています。この機会に是非おおたまについて『伝えたいこと』、おおたまの『魅力』、おおたまの『知りたいこと』をお寄せください！

皆さんからの寄せられた情報が、郷土への愛着を深め、さらに魅力あるおおたまを創る資料集「おおたま学」となります。ご協力よろしくお願ひします。

なお、「おおたま学」の資料集は、平成32年度に村内の各家庭をはじめ関係機関に届けられるよう編集を進めてまいります。さらに、この「おおたま学」は、小中学校の郷土学習の資料や公民館等の講座としても活用を図ってまいります。

### 例えば こんなことを「伝えたい」・「知りたい」、おおたまの「魅力」はこれ

- 自然では、馬場ザクラ・相応寺のしだれ桜など
- 文化では、ことわざ(名倉山に雲がかかると雨が降る)・事件(大正末期の鳴俣堰の水利権争い)・迷信(爪を火にくべるな)・方言(キッチャッポ・ヤキパタ)など
- 歴史では、大玉の古墳(傾城壇古墳・二子塚古墳等)・大玉での戊辰戦争(戦死三十一人墓)・村の成り立ちなど
- 民俗では、我が家の年中行事(節分の豆まき)・各神社等に奉納された絵馬、冠婚葬祭など
- 産業では、昔からの稲作・わら細工・トロッコ道・水力発電所・バカ掘など

※ 情報提供方法は、裏面の情報提供票を改善センターへ届けていただいても、ファックス・メール、そして、電話での情報提供なんでも結構です。

■連絡先 大玉村教育委員会生涯学習課(農村環境改善センター内)  
〒969-1302 大玉村玉井字西庵 183  
TEL 0243-48-3139 FAX 0243-48-3493  
e-mail [shogaigakushuka@vill.otama.fukushima.jp](mailto:shogaigakushuka@vill.otama.fukushima.jp)

【情報提供票は裏面にあります。】

# 「おおたま学」が目指すもの

## おおたまを知る

おおたまに関する知識を得て、さらに、  
学びを拡げる。

## さらに魅力あるおおたま

### を創る

村民一人ひとりがより良く生きて  
いくために地域に関わり、地域を創  
る。

## おおたまの魅力を伝える

おおたまの知識や情報を共有し、広  
く発信する。

### ○地元学「おおたま学」の情報について

ふりがな	10代・20代・30代・40		性 別
氏 名	代・50代・60代70代・80 代以上		男 性・女 性
ご 住 所	電 話 番 号	(      )	
	F A X	(      )	

おおたまの「伝えたいこと」「魅力」「知りたいこと」を記入ください。

例 方言(ドノル) 50代 男性、民話茶屋のおいしいご飯 40代 女性

※この1枚にご家族の皆さんが記入される場合には年代・性別  
を記入いただければ助かります。

※小中学生には、学校を通じて情報提供を依頼いたします。